

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場会社名 21LADY株式会社

上場取引所 名

コード番号 3346 URL <http://www.21lady.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 道子

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理担当取締役

(氏名) 北川 善裕

TEL 03-3556-2121

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

未定

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,180	△37.0	△79	—	△70	—	△82	—
21年3月期第2四半期	1,872	—	△155	—	△147	—	△173	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△1,932.14	—
21年3月期第2四半期	△4,058.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	1,431	470	31.6	10,607.52
21年3月期	1,678	550	31.7	12,477.50

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 452百万円 21年3月期 531百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,208	△35.9	△52	—	△46	—	△64	—	△1,509.77

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 43,947株 | 21年3月期 | 43,947株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 1,320株 | 21年3月期 | 1,320株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 42,627株 | 21年3月期第2四半期 | 42,627株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績はその情報の不確実性のほか、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な景気低迷が続くなか、企業の設備投資の抑制、製造業の生産調整と雇用環境の悪化による個人消費の低迷で消費動向は大きく減退し、さらに景気の下振れリスクの懸念が高まり混迷状況が続いております。

このような状況の中、ヒロタ事業におきましては、今期創業85周年を迎えるにあたり、6月の総会をもって現場第一主義に徹した役員執行体制を確立し、全社員一体となって2009年度経営計画を推進しました。

具体的な施策としては、シュークリームのヒロタのブランド力強化を最重要課題とし、直営店を中心とした既存店の売上拡大に努め、夏季限定シューアイスの売上拡大や、函館及び関西の企業とのコラボレーション販売を推進することにより収益を確保してまいりました。

また、近年積極的に取り組んでおります「ディスカバージャパン」の展開で全国各地から優れた食材を発掘し、より付加価値の高い商品開発を考え、季節限定のオリジナルシュークリームとシューアイスの春夏ヴァージョンなどのアイテムを投入しました。

また、収益構造を確立すべく積極的に課題解決に取り組み、人件費や物流費等の経費削減に引き続き注力してまいりました。

なお、当第2四半期連結累計期間末の直営店舗数は48店舗となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高1,180,420千円と前年同期と比べ692,070千円(63.0%)の減収となりました。営業損失は79,236千円(前年同期155,177千円の営業損失)、経常損失は70,158千円(前年同期147,425千円の経常損失)、四半期純損失は82,361千円(前年同期173,003千円の純損失)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ246,663千円減少し1,431,980千円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ166,959千円減少し、961,229千円となりました。これは主に、流動負債において未払費用が93,328千円、固定負債において長期借入金が52,378千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ79,703千円減少し、470,751千円となりました。これは主に、当第2四半期純損失82,361千円によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、343,537千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、56,289千円の収入となりました。収入の主な内訳は、減価償却費62,384千円、未払金の増加33,462千円、売上債権の減少105,610千円であり、支出の主な内訳は、税金等調整前四半期純損失78,094千円、未払費用の減少32,987千円であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、214,955千円の収入となりました。収入の主な内訳は、関連会社株式売却による収入212,431千円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産取得による支出25,915千円であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、119,655千円の支出となりました。支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出84,376千円、社債の償還による支出16,500千円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想に関しましては、本年11月13日開示の「平成22年3月期第2四半期及び通期業績予想(連結・個別)修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はございません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はございません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	343,537	191,948
売掛金	128,958	234,569
商品及び製品	22,229	23,714
仕掛品	1,198	1,652
原材料及び貯蔵品	27,788	35,527
その他	29,097	36,538
貸倒引当金	△220	△400
流動資産合計	552,591	523,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	335,268	341,589
土地	130,037	130,037
その他（純額）	173,421	200,763
有形固定資産合計	638,726	672,390
無形固定資産	84,567	100,503
投資その他の資産		
投資有価証券	36,719	260,872
その他	125,337	127,101
貸倒引当金	△5,963	△6,053
投資その他の資産合計	156,093	381,920
固定資産合計	879,388	1,154,814
繰延資産	—	278
資産合計	1,431,980	1,678,643

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,100	114,474
短期借入金	13,284	19,425
1年内返済予定の長期借入金	124,771	156,769
未払法人税等	4,178	12,192
未払費用	85,813	179,141
未払金	148,969	60,099
その他	57,774	73,994
流動負債合計	516,891	616,096
固定負債		
長期借入金	147,200	199,578
負ののれん	3,197	3,978
長期未払金	180,678	182,315
その他	113,262	126,220
固定負債合計	444,338	512,092
負債合計	961,229	1,128,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	771,632
資本剰余金	493,387	846,875
利益剰余金	△68,357	△1,011,116
自己株式	△73,354	△73,354
株主資本合計	451,676	534,037
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	490	△2,159
評価・換算差額等合計	490	△2,159
少数株主持分	18,584	18,576
純資産合計	470,751	550,455
負債純資産合計	1,431,980	1,678,643

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,872,491	1,180,420
売上原価	800,108	478,867
売上総利益	1,072,382	701,552
販売費及び一般管理費	1,227,559	780,789
営業損失(△)	△155,177	△79,236
営業外収益		
受取利息	256	51
受取配当金	1,539	777
負ののれん償却額	2,294	781
持分法による投資利益	8,030	11,631
その他	4,853	2,130
営業外収益合計	16,974	15,373
営業外費用		
支払利息	7,982	5,685
その他	1,239	610
営業外費用合計	9,222	6,295
経常損失(△)	△147,425	△70,158
特別利益		
投資有価証券売却益	6,902	15,814
その他	506	270
特別利益合計	7,408	16,084
特別損失		
投資有価証券売却損	9,674	—
店舗閉鎖損失	8,764	2,958
投資有価証券評価損	5,652	—
関係会社株式売却損	—	19,184
その他	1,175	1,877
特別損失合計	25,265	24,020
税金等調整前四半期純損失(△)	△165,282	△78,094
法人税、住民税及び事業税	5,537	4,388
法人税等調整額	2,630	△129
法人税等合計	8,168	4,259
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△447	7
四半期純損失(△)	△173,003	△82,361

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	942,024	594,629
売上原価	411,501	232,443
売上総利益	530,522	362,186
販売費及び一般管理費	619,523	381,153
営業損失(△)	△89,000	△18,967
営業外収益		
受取利息	157	27
受取配当金	408	—
負ののれん償却額	1,923	390
持分法による投資利益	5,419	6,025
その他	2,886	722
営業外収益合計	10,796	7,166
営業外費用		
支払利息	4,299	2,684
その他	319	302
営業外費用合計	4,619	2,987
経常損失(△)	△82,824	△14,788
特別利益		
投資有価証券売却益	124	—
貸倒引当金戻入額	—	125
その他	506	—
特別利益合計	630	125
特別損失		
投資有価証券売却損	7,630	—
店舗閉鎖損失	4,683	2,513
投資有価証券評価損	5,652	—
関係会社株式売却損	—	19,184
その他	161	136
特別損失合計	18,127	21,833
税金等調整前四半期純損失(△)	△100,321	△36,497
法人税、住民税及び事業税	2,587	2,194
法人税等調整額	2,775	△64
法人税等合計	5,362	2,129
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△492	26
四半期純損失(△)	△105,192	△38,653

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△165,282	△78,094
減価償却費	73,262	62,384
減損損失	816	321
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50	△270
受取利息及び受取配当金	△1,796	△828
支払利息	7,982	5,685
固定資産除却損	329	1,555
投資有価証券売却損益(△は益)	2,771	△15,814
投資有価証券評価損益(△は益)	5,652	—
店舗閉鎖損失	8,764	2,958
関係会社株式売却損益(△は益)	—	19,184
持分法による投資損益(△は益)	△8,030	△11,631
負ののれん償却額	△2,294	△781
売上債権の増減額(△は増加)	43,247	105,610
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,195	9,676
仕入債務の増減額(△は減少)	3,533	△32,374
未払金の増減額(△は減少)	61,250	33,462
未払費用の増減額(△は減少)	—	△32,987
長期未払金の増減額(△は減少)	△48	△1,553
その他	9,810	91
小計	17,723	66,595
利息及び配当金の受取額	6,909	7,781
利息の支払額	△7,920	△5,685
法人税等の支払額	△11,670	△12,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,041	56,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22,000	—
有形固定資産の取得による支出	△96,737	△25,915
有形固定資産の売却による収入	—	20,000
無形固定資産の取得による支出	△2,404	—
投資有価証券の売却による収入	68,925	2,137
敷金及び保証金の差入による支出	△4,835	△1,650
敷金及び保証金の回収による収入	23,487	10,095
出資金の回収による収入	4,633	—
関係会社株式の売却による収入	—	212,431
その他	787	△2,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,143	214,955

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	24,300	—
短期借入金の返済による支出	△4,250	△6,141
長期借入金の返済による支出	△99,376	△84,376
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,120	△12,638
社債の償還による支出	△16,700	△16,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,146	△119,655
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△130,248	151,589
現金及び現金同等物の期首残高	340,701	191,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	210,452	343,537

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社グループは、前連結会計年度において営業損失343,122千円、経常損失336,523千円、当期純損失214,613千円を計上しました。

また、当第2四半期連結累計期間においても、営業損失79,236千円、経常損失70,158千円、四半期純損失82,361千円を計上しております。

当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループの連結子会社である(株)洋菓子のヒロタにおいて、平成20年11月7日開催の取締役会で策定した「経営計画」に基づき、「原価率の改善」及び「販売費及び一般管理費率の改善」を中心としたコスト構造の見直しにより損益分岐点を下げ、減収の中でも「直営店舗戦略の見直しによる収益改善」、「卸売の進展と安定化」及び「新商品提案」により利益確保ができる体制を目指し、業績改善に取り組んでおります。

資金面においては、「選択と集中」とポートフォリオの組み替えを実行し、持分法適用関連会であった株式会社ハブの全株式を売却いたしました。

しかし、これらの対応策は実施途上であり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	ヒロタ事業 (千円)	投資(コンサル ティング) 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,742,509	8,361	121,620	1,872,491	—	1,872,491
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	61,901	—	9,600	71,501	(71,501)	—
計	1,804,410	8,361	131,220	1,943,993	(71,501)	1,872,491
営業利益又は営業損失(△)	△ 96,806	△ 4,275	12,609	△ 88,471	(66,705)	△ 155,177

(注) 1 事業区分は、収益構造及び出店形態を考慮して区分しております。

2 各事業の主なサービス内容

①ヒロタ事業……「HIROTA」等、店舗運営業務製品販売業

②投資(コンサルティング)事業……ブランド力のある企業を投資対象とした投資活動業務、チェーンストア運営に関するアドバイザー業務

③その他事業……不動産賃貸業務、上海モダン業務

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	ヒロタ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,098,505	81,915	1,180,420	—	1,180,420
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,894	—	3,894	△ 3,894	—
計	1,102,399	81,915	1,184,314	△ 3,894	1,180,420
営業利益又は営業損失(△)	△ 26,878	7,308	△ 19,569	△ 59,667	△ 79,236

(注) 1 事業区分は、収益構造及び出店形態を考慮して区分しております。

2 各事業の主なサービス内容

①ヒロタ事業……「HIROTA」等、店舗運営業務製品販売業

②その他事業……不動産賃貸業務、上海モダン業務

3 当第1四半期連結会計期間より、事業区分を従来の「ヒロタ事業」「投資(コンサルティング)事業」及び「その他事業」の3区分から、「ヒロタ事業」「その他事業」の2区分に変更しました。

これは、「投資(コンサルティング)事業」において、京都21ライフスタイルファンドが運用期間を終了し精算したことに伴い、売上高及び営業費用の計上が無くなったことによります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成21年8月1日付けで減資を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金671百万円、資本準備金546百万円がそれぞれ減少しており、その他資本剰余金193百万円、利益剰余金1,025百万円が増加しております。

この結果、第2四半期連結会計期間末における資本金は100百万円、資本準備金は100百万円、その他資本剰余金は393百万円となっております。

6. その他の情報

表示方法の変更

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「未払費用の増減額(△は減少)」は重要性が増加したため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記することとしております。なお、前第2四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未払費用の増減額」は12,405千円であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

前第2四半期連結会計期間において、流動負債の「その他」に含めていた「未払金」は負債及び純資産の合計額の100分の10を超えたため、当第2四半期連結会計期間では区分掲記することとしております。なお、前第2四半期連結会計期間の流動負債の「その他」に含まれる「未払金」は130,088千円であります。